

例特集

ウスルポ 素敵な5軒のお宅

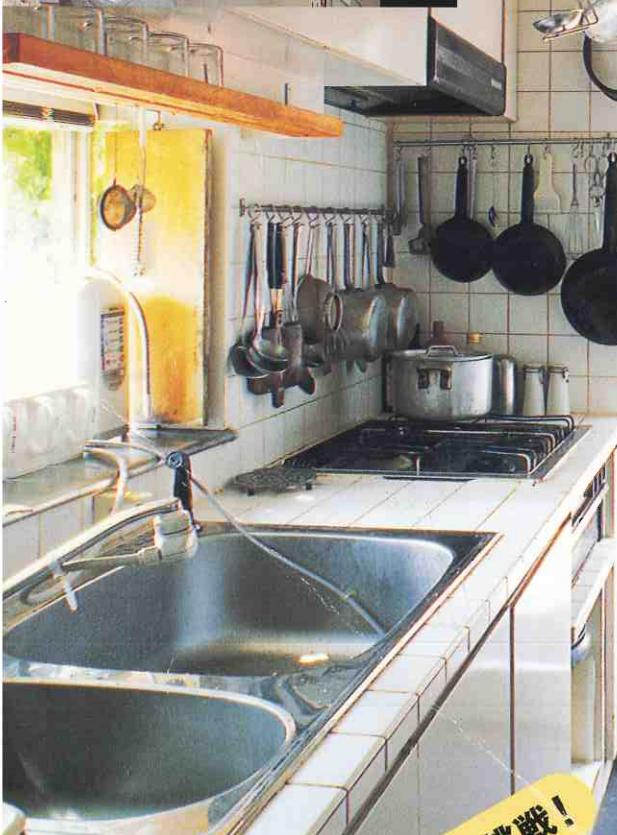
納もインテリアも
暮らし方もヒントが
いっぱい!

兄ルポ 本多弘美さんがアドバイス

ツチン/押し入れ

クロゼット

著者のお宅・収納
軒まるごと大改造



狭さに挑戦!

部屋別・場所別大特集
アイデア実例
&便利グッズ

収納 力大図 100

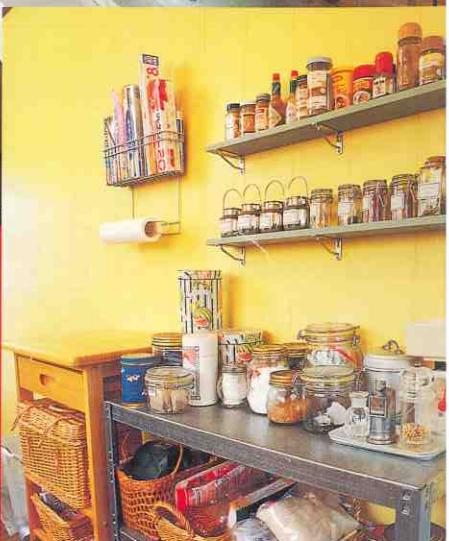
別冊・主婦と生活

200
年版

Part1 100~1000円
とじ込み付録
節約収納アイ

Part2 タイル・ワイヤー・組
で作るおしゃれ
収納グ

家中のゴチャつき
この1冊で
スッキリ解決



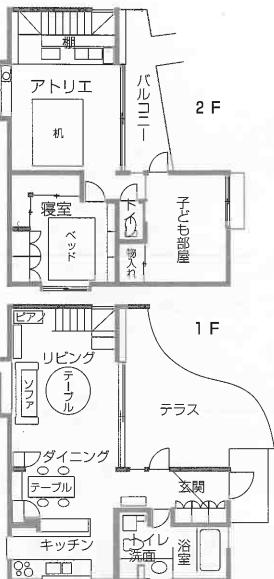
田中さん宅

ご夫婦、長男(中学2年生)、次男(小学1年生)の4人暮らし。写真は田中さんと次男の森(もり)君。家族同様の犬、ターフアも一緒に。(東京都・保谷市)



見せる収納と隠す収納の使い分けで実現したイメージカラー“白”的家

2LDK+アトリエ
93m²



以前は高校の美術の先生だった田中さんは、現在、自宅で造形などの教室を開いていて、木工作業も得意。その腕を振るつて、階段下などの変形スペースにスッポリ入る収納家具も作っているそう。こうしたデッドスペースの活用が、隠す収納のためのスペースを生み出し、そのおかげで余裕のある見える収納が可能になっています。そんなセンスと工夫の数々、細かいアイデアも含め、じっくりご覧ください。



生活感のあるものがまったく表に出でていないハイセンスなリビング

ソファの白とテーブルのナチュラルウッドに、赤い絨毯とグリーンがマッチ。形がお気に入りの白い椅子は、廃品回収に出ていたものをリサイクル。

以前は高校の美術の先生だった田中さんは、現在、自宅で造形などの教室を開いていて、木工作業も得意。その腕を振るつて、階段下などの変形スペースにスッポリ入る収納家具も作っているそう。こうしたデッドスペースの活用が、隠す収納のためのスペースを生み出し、そのおかげで余裕のある見える収納が可能になっています。そんなセンスと工夫の数々、細かいアイデアも含め、じっくりご覧ください。

リビング、テラスからバス、サニタリーまで、白や淡い色を基調に家中を心地よくまとめている田中さん。どこをとっても「おしゃれ」で、うらやましくなってしまいます。すつきのポイントは、「見せる」と「隠す」を徹底的に使い分けた収納の方法になりました。出しておきたいものは色々材質を吟味し、遊び心も加えて選びます。一方、生活感がありすぎたり、色がインテリアに合わないようなものは、人目に触れないよう効率よくします。

階段下の空間は手作り棚で有効利用

リビングの階段下はAV&楽器コーナー。天井の高さの違いや床の段差を、楽器の配置に上手に利用しています。高さを有効に使っている右手のCDラックと正面の壁の書棚は田中さんの手作り。あとから取りつけたとは思えない、見事な仕上がりです。



Living



庭にデッキ・フロアを敷き詰め、テラスを作りました。床をリビングとほぼ同じ高さにしたので、一体感が出てリビングが広々と感じられます。大勢のお客さまがあるときにも便利。右の階段からも2階へ行けます。

Kitchen

白で統一されたキッチンはよくよく見ると実際に多くの調理器具や食器が出してあるのに、とてもすっきりした印象。色と形、素材などを極力統一し、空間を隅々まで使いこなしていくテクニックはぜひ見習いたいものです。



棚下、天井下、壁面、あらゆる空間を最大限に活用

1 カウンター側の収納庫上にはネットでなべやふたなどを収納。オーブンレンジやポットも無彩色でそろえました。2 カウンターは果物や赤い花瓶でアクセントをつけて。白でそろえたカップはハンギング収納に。3 調味料入れは同じ白い容器で整然と。はかりも色を考慮してセレクト。右上のグラスを置いている棚はデッドスペース活用の手作り。グラスは用途が広いシンプルで大ぶりなものに。4 シンクまわりにはよく使う調理器具をズラリとハンギング。なべ類はオーブンにしたガス台下に。新たに買うときもなべの色は黒かシルバーに決めています。



どんなスペースも見逃さないハンギングのアイデア収納

5 シンク上のつり戸棚下は、なんとダブル利用！ 奥にはバーを取りつけ、そこには下げたS字フックで調理用小物をハンギング。ここにも色の統一が行き届いています。手前はシャンパングラスの定位置に。食器棚と違い、ほかの食器とぶつかって壊れる心配がありません。ディスプレイ効果も満点。6 キッチン奥の天井には、DIY店で売っていたハンガーと木の棒を組み合わせて収納場所を確保。棒は寸法を計っていってその場で切ってもらいました。7 食器棚のわざかなすき間にも、カップをハンギング。回転式で出し入れもラク。



Lesson room

田中さんは
2階で子どもの
ための造形教室と
学習教室を開いてい
ます。左側の大きいテ
ーブルが教室用で、右サイ
ドは田中さんの仕事用スペ
ース。写真中央の本棚には教科
書や参考書類を。



**CDケースがびったり収まって
作りつけの棚の収納力がアップ**
作りつけの棚に“無印良品”的CDケー
スがうまく収まりました。電池やパソ
コン周りのグッズなどをしまう場所
にしています。

収納つきベンチとパソコンテーブルで省スペース

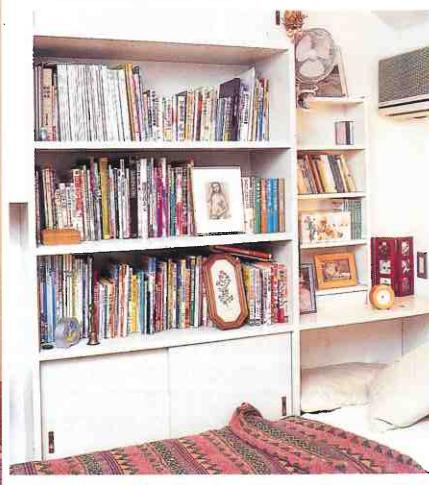
1 授業だけでなく、連絡表を作ったり採点をしたりなど、さまざまな作業に使
用するワークスペース。棚には資料や美術用の用具などが、教室で必要なもの
がすべてここに集まっています。2 ベニヤ合板で手作りした、たっぷりの収納
つきベンチ。ウレタンを布でくるんだクッションをつけました。これなら座り心地も良好。中には画用紙などをしまっておきます。3 手作りのパソコンテーブ
ルは、プリンター、スキャナー、用紙(最下段)が1か所に。キャスターつきで
移動も簡単。バタフライ式のテーブル部分が凝っています。

ご夫婦の寝室は収納場所を1か所にまとめてすつ
きりと。窓にはカーテンの代わりにすだれを下げ
ました。上げ下ろしがラクな巻き上げ式で、濃い色
を選んでいるので、冬でも違和感はありません。

2

ベッドわきの壁を棚にして 収納場所を上手に確保

本棚は作りつけ。右の飾り棚は本棚と壁とのすき
間を利用して、田中さんが手作り。目覚まし時計など
も置いてナイトテーブル代わりに。



Bedroom



6

Bathroom

洗面スペースも白がベース。キッチンと同じ大きな白タイルが清潔感を際立たせています。「ものを出しておくのが好きではないから」と、出すものは必要最小限に。棚板は手入れがしやすい板ガラスを使用。



生活感を隠したトイレと洗濯スペース

お客様も使う場所だから、できるだけ生活感を見せたくない。そこで、掃除機やトイレの清掃用具はすだれで隠し。棚上のかごは洗濯物入れに。つり戸棚には乾燥機が収まっています。



**シバた仕事
システムは生活感を見せず
シンプル&ナチュラルで**

出しておくのは こだわりのあるものだけ

自然が好きな田中さん。石けん皿代わりに使用した貝殻がエレガントです。「ひとつだと寂しい」と、巻き貝も飾ったのが効果的。コップホルダーも吟味して。

田中さん宅の便利グッズ



映画の入浴シーンでこんなバスラック、見かけたことありませんか？ タオル、バスグッズや子どものオモチャなどを置いておくのに重宝です。



ホテル仕様のバスルーム洗濯ひもは東急ハンズで発見。雨の日の干し物対策はこれでバッチリ。使わないときはひもをしまっておけます。

古い収納家具は ディスプレイ棚兼用です

玄関の廊下にある家具は古道具屋で見つけたもの。上に照明と野草をアレンジして置いてみたら、古さが生きいい感じに。外出用の小物などを収納しています。



Entrance

赤い玄関扉は田中さんのデザイン。扉が引き立つよう、ものを置かずして広々使っています。手前の開閉式扉は犬が外に出てしまうのを防ぐための柵。市販のラティスを使った田中さんのアイデアです。

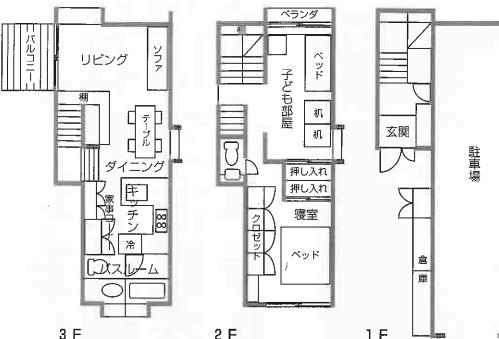
山田さん宅

ご夫婦、長女（小学6年生）、次女（小学3年生）の4人暮らし。写真はお料理好きな山田さんとよくお手伝いする次女の優依ちゃん。（神奈川県・川崎市）

2LDK
95m²



収納場所をたくさん作って 極力ものは外に出さない! これでゆったり暮らせます



新築する場合のヒントはもちろん、今住んでいる家を広々と使いやすくするために、すぐ参考にできそうなアイデアが、たくさんあるお宅です。

「部屋が片づいていると、より広く使えて何かと便利。明るくて落ち着けるからと、友人たちにも好評なんですよ」と山田さん。

自宅で料理教室を開いているので、教室になるリビング・ダイニングにはグリーンを飾るなど、広さに居心地よさをプラスする気配りも忘れません。

引き出しや100円グッズなどを組み合

わせて、間仕切りしたり区分けした

勝手をよくするためにひと工夫。小

さに山田さん自身も、より使い

7年前、家を新築するときに山田

さんが希望したのは「収納場所をできるだけいっぱい作ること」でした。ご夫婦とも趣味が広く、お子さんが成長していくにつれて、さらにものが増えていくことを考えたからです。そこで知り合いの女性建築家に設計を依頼。希望どおり、キッチンまわりを中心に収納スペースをたくさん確保してもらいました。

さらに山田さん自身も、より使い

引き出しや100円グッズなどを組み合

わせて、間仕切りしたり区分けした

り、出し入れしやすいように整理。

「部屋が片づいていると、より広く使えて何かと便利。明るくて落ち着けるからと、友人たちにも好評なんですよ」と山田さん。

自宅で料理教室を開いているので、教室になるリビング・ダイニングにはグリーンを飾るなど、広さに居心地よさをプラスする気配りも忘れません。

Living & Dining



窓からの日差しが明るい3階のリビング・ダイニング。隠す収納に敵したオープンキッチンで、調理しながら家族とおしゃべりもできます。料理を教えるときの教室にもなり、ものが出ていないので生徒さんたちが自由に動き回れます。



ソファの下まで しっかり活用

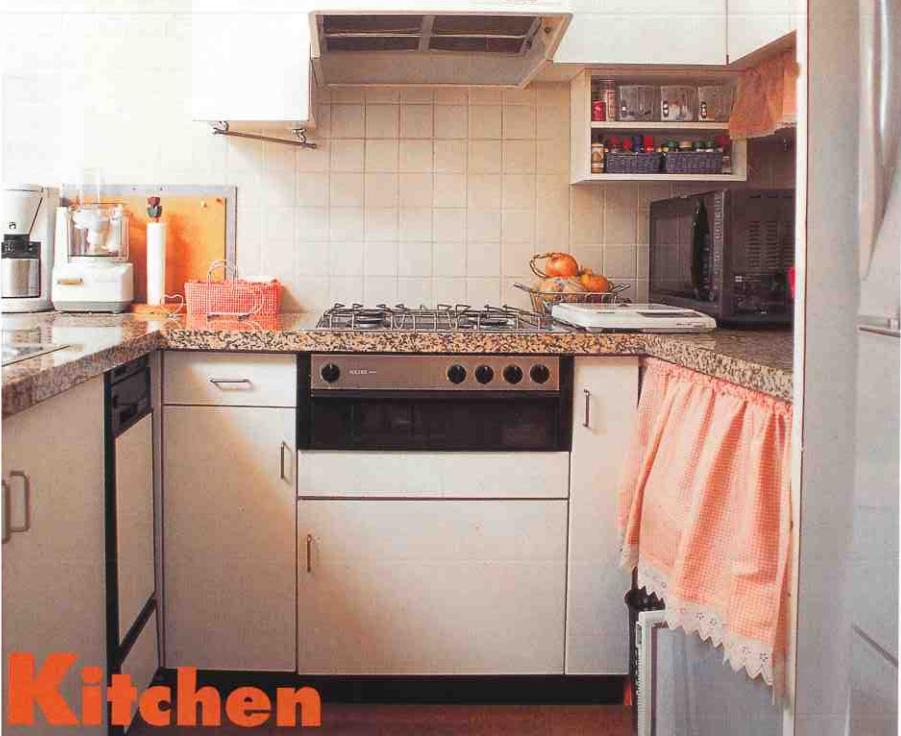
奥行きが深くてたくさん入れられる引き出しが気に入っています。ここにはバッグ類やオモチャ、ベランダで使う洗濯ばさみなどの日用品をしまっています。

教室用と普段使いの 食器類はカウンターアンダーへ

カウンターの下に収納棚を作つて、料理教室用の道具類や普段使いの食器の定位置に。扉の開閉はダイニング側から。ダイニングで頻繁に使うので、手間なく出せて便利。



子どもたちが料理の手伝いをすることを前提にして、キッチン内の作業スペースを広くしました。シンクやガスレンジの下はすべて収納庫として活用しています。天板は汚れを拭き取りやすい御影石。



Kitchen



サッと手に取れるところにアイテム別収納

1 つり戸棚の下に調味料専用の棚を作りつけ、1か所にまとめて保管。目隠しに天板の御影石と同系色のピンクのカーテンをつけました。2 なべは右、瓶類は左。場所を決めると収納効率が高まります。なべは重ねられるよう同じシリーズでそろえて。左の瓶類はスライド式ラックに。

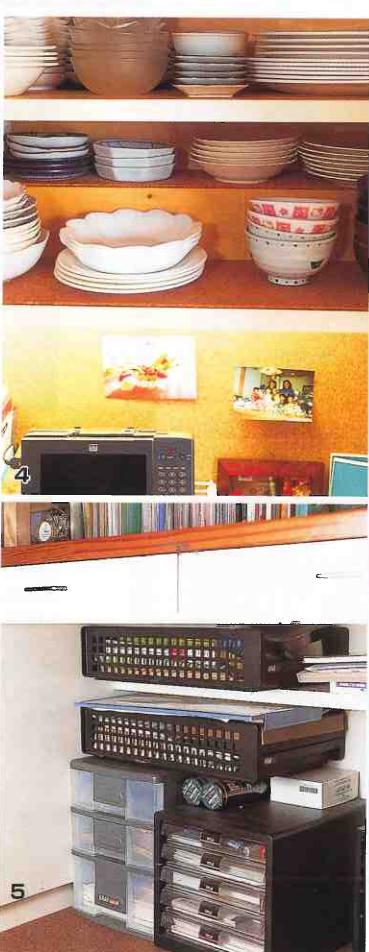


整理のコツは、種類別の細かい分け。そして場所を決めて、必ずそこに戻すように心がけていたら、使い勝手は抜群によくなりました。もちろんスペースも有効に使えます。山田さんが愛用しているのは100円ショップのかごやトレイの数々。「サイズが豊富だし、何より安い!」とのことです。

山田さん宅の引き出し内整理テクニック

デスクの下も収納グッズを使ってムダなく利用

3 キッチンの脇は家事コーナー。奥のクロゼットには洗濯機が収まり、ここで家事全般がこなせる設計です。4 デスク用に蛍光灯をついたため生じた、つり戸棚最下段の段差に小ぶりの食器を並べたら、奥のものも取りやすくなりました。5 デスク下はボックスと引き出しを使い分けて、領収書や書類などを分類整理しています。



山田さん宅のワンポイントアイデア

浴室と洗面ルームの境の上部が殺風景なので、フェイクのグリーンで南国風に。ムードが断然変わりました。お風呂からの眺めもグッド。



家族が多いとそれだけものも増え、どうしても散らかってしまいます。山田さん宅ではバス&トイレのスペースを広くし収納棚をたくさん作りつけて、出しづらさないように気をつけています。

鏡の奥が収納棚に。 こんなにたっぷり入ります

1 大きい鏡は引き戸になっていて、開ければご覧の通りの収納力。さらにコスメティック、洗顔、整髪用品などは、収納グッズを総動員して分類しました。2 扉のない下の段にはディスプレイ効果も配慮してかごを使い、ふたがないほうにはパンダナをかぶせています。



Bathroom

バスルームは隠す収納を徹底。 寝室のクロゼットでは 小物を扉の裏にハンギング

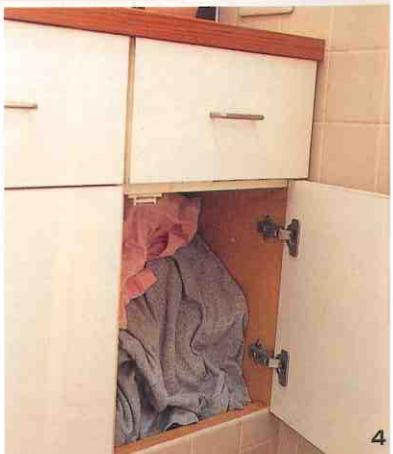
山田さん宅の収納スペースを 増やす階段活用術

「1階の階段踊り場を、ただの壁にしておくのはもったいない」ということで棚を作り、ご主人が集めたレコードや、サーフィンの大会で獲得したトロフィーなどを飾りながら収納。3階のリビング・ダイニングにも階段口の目隠しを兼ねた棚をつきました。左側はプランター棚。下にはエアコン、オーディオが。右側には雑誌やビデオテープが入っています。



タオルから
汚れ物まで
何でも入ります

3 引き出しにはタオルやハンカチを立てて収納。4 下部は清掃用具などを入れていますが、いちばん右はランドリーボックスとして使用。脱いだらポイッと入れるだけ！ ここは底の部分がタイルにしてあって掃除がラク。



Bedroom



クロゼット内のすき間も便利グッズでムダなく使う

1これはロータリー・ネクタイ・ハンガー。電動式で、ハンガーが回転し、好みの1本を見つける仕掛けです。場所をとらずに100本以上も掛けられるスグレモノです。2片方ずつバラバラになったり迷子になりやすい手袋は、フックで扉裏にハンギング。実用性はもちろん、見た目にも楽しいアイデアです。3上段にはシーズン物などをしまっています。ここでは密閉ケース＆ラベルの定番グッズを利用。



2階にある夫婦のベッドルームはスペースに余裕がないので、余計な家具類は置かず、クロゼットを作りつけて、壁全面を収納に利用。扉の裏には雑貨店で探したフックなどをつけて、ベルトやよく使うバッグなどを掛けています。



散らかりがちな子どもの机まわりは、バスケットでひとまとめ

4キティちゃんをはじめ、キャラクターグッズが大好きな優依ちゃんのデスクは、かわいいオモチャでいっぱい。飾っておきたいものはじゃまにならない程度に机や棚の上に並べ、あとは散らからないようバスケットにまとめています。5親子ベッドは、寝るまでは下段を奥にしまっておけるのがポイント。使用時に2段ベッドのように天井を間に見なくてすむので圧迫感もありません。オフシーズンの寝具は布で包んでクッションがわりに。



Kid's room

長女の麻依ちゃんと優依ちゃんの部屋。姉妹といっても趣味や片づけ方はそれぞれ違うので、デスクまわりは好みを反映し、自分の責任で整理整頓。

